



2面 栃木県緊急事態措置の概要 ほか
3面 人生100年フレイル予防に取り組もう!! ほか
4面 吹き竹・とちぎ食肉センターがオープンしました ほか
編集・発行 栃木県広報課 令和2(2020)年5月3日発行
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
☎028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.lg.jp/
毎月第1日曜発行(次回は6/7発行)

新型コロナウイルス感染症

栃木県緊急事態措置 4月補正予算

国の緊急事態宣言における対象区域が全国に拡大されたことを受け、県では緊急事態措置を決定。さらに、医療提供体制の整備や中小企業の資金繰り支援等を行うため、4月補正予算を編成しました。

県民の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症との戦いに打ち勝つためには、県民の皆さまと危機感を共有しながら一致団結し、オールとちぎで取り組む必要があります。



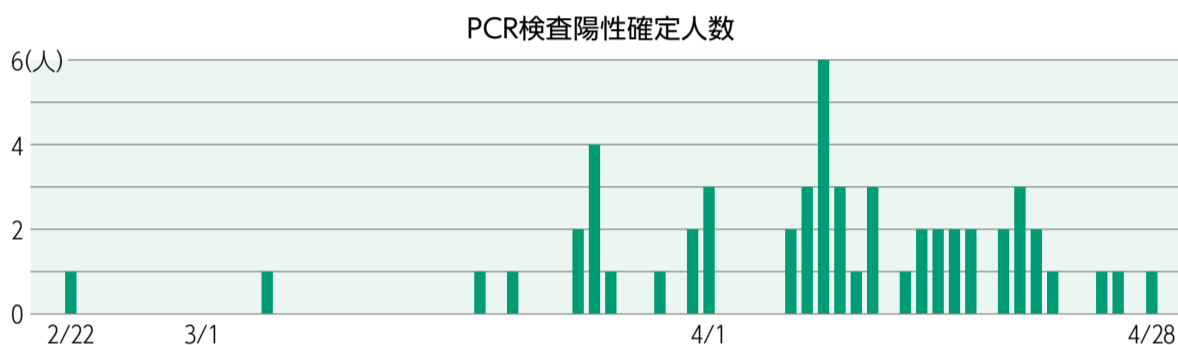
栃木県知事 福田 富一

県民一人ひとりが、感染から自分を守る、家族を守る、そして社会を守る行動をできることから実践くださるようお願いいたします。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況

新型コロナウイルス感染症の最近の発生動向を見ると、大幅な感染拡大は食い止められている状況です。4月28日までに確認された患者55名の中で、人工呼吸器や人工肺(エクモ)を使用する重症例は5件報告されています。

4月に入り、感染経路が不明な事例が増加していますので、「3つの密」を避けることなどの感染防止対策の徹底が必要です。



4月補正予算額 248億円

4月補正予算における主な事業をご紹介します。総額248億円の補正予算により、以下の対策を実施します。

緊急事態宣言への対応 30億円

緊急事態措置による休業要請等

県の休業要請等に応じた事業者への協力金(新型コロナウイルス感染拡大防止協力金)の支給を行います(最大30万円)

緊急支援フェーズ*1における取り組み 200億円

感染拡大防止策と医療提供体制の整備等

マスク・消毒液等の確保 7億円

- 医療機関などにマスクや消毒液等を配布します
マスクなどの医療関連製品を生産するための設備の導入を支援します

検査体制の強化 3億円

屋外に設置した陰圧テントで診察や検査などを行う「ウォークイン方式」等による、地域外来・検査センターの整備を進めます

医療提供体制の強化 26億円

- 外来・入院協力医療機関等における、人工呼吸器・ECMO(人工肺)などの医療機器の整備や防護具等の確保などを支援します
軽症者等の宿泊療養のためのホテル借り上げなどを行い、重症者等が医療機関で適切な治療を受けられる体制を整えます

学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 1億円

テレビ放送を活用した学習番組の提供により家庭学習を支援します



雇用の維持と事業の継続

雇用の維持 3億円

- 国の雇用調整助成金への上乗せ助成を行います
雇用調整助成金の申請を支援するための専門家派遣を行います

資金繰り対策 158億円

「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金(融資枠500億円、3年間無利子、保証料なし)」を創設し、中小企業の資金繰りを支援します

事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 1億円

環境変化に対応するための機械装置の導入等を支援します

V字回復フェーズを見据えた取り組み 13億円

観光等の需要回復に向けた準備

観光・運輸業、飲食業、イベント事業等に対する支援 1億円

観光の需要回復のための準備として、教育旅行商品の造成等を行います

地域経済の活性化 1億円

入国規制による外国人材不足等の人手不足の解消に向けた農業分野における人材を育成するため、農業大学校において研修用機械設備を整備します

強靱な経済構造の構築

県産農産物の供給力強化支援 6億円

影響を受けた県産農産物の需要を喚起するため、学校給食において県産肉・牛肉等を提供します

デジタル・トランスフォーメーション*2の加速 5億円

- 「1人1台端末」の早期実現に向け、県立中学校や特別支援学校(小・中学部)におけるタブレット端末の整備を前倒しで行います
県内中小企業のテレワーク用通信機器の導入等を支援します



新型コロナウイルス感染症対策予備費 5億円

新型コロナウイルス感染症に係る今後の緊急的な支出に対応します

*1 変化する過程の一区切りのこと
*2 ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるという概念